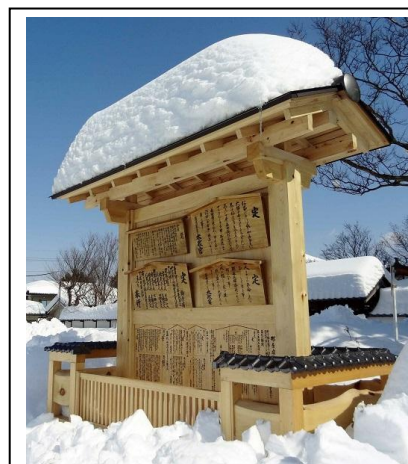


平成 25 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	郷原宿開設 400 年記念 3 年次事業
事業主体 (連絡先)	郷原宿を愛する会 (塩尻市広丘郷原 894-1 会長 白井 友喜 0263-52-2085)
事業区分	(3)教育、文化の振興 (6)ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2, 282, 110 円 (うち支援金: 1, 640, 000 円)

事業内容

- a 資料館 (ふれあい館) 開設 (現存施設を借り、内装整備で展示)
- b 高札場設置 (郷福寺駐車場横に、会員、区民の協力で建立)
- c 記念誌及び郷原宿ビデオ制作 (郷原史、区民の声を載せた 313 頁)
- d 案内書追加印刷 (旅人用に既発行の 3 編の改訂 1000 部印刷)
- e 郷原宿かわら版発行 (区民向けに 2 回発行)
- f 郷原宿歴史掘り起こし等の研究分科会活動 (明治時代を研究)
- g 郷原宿縁起制作 (2 つの紙芝居、保育園児も協力、ビデオ化)
- h 活動成果の発表: 各種催しで紹介 (区内、塩尻四宿、塩尻まちづくり)
- i 関係 3 団体との連携、協働



高札場の設置

事業効果

1. **地域活性化**: 本会の 400 年祭に向けての活動を区民に評価してもらい、次の効果を得ていく。2013 年度に事業企画を 80% 実現し、2014 年度は区民挙げての 400 年祭を開催し 100% 達成。
2. **旅人へのおもてなし**: 直接のおもてなしは 3 回。しかし頻繁に旅人が訪れている。また当地発着の「塩尻ぶどうの郷ロードレース」における当地の応援、景観、祭用提灯等でネット評価が高い。
3. **後世代へ伝承**: 全戸依頼原稿 (回収率 35%) を含めた集大成の記念誌を 2013 年度に完成。この区誌にも匹敵する記念誌を区民が愛蔵し、後世代に伝えられて行くとともに、区民の一体感、絆が倍增される効果が今後さらに期待できる。

※ 1 自己評価 (事業実施率) 【 A 】

【目標・ねらい】

- 地域活性化
- 旅人へのおもてなし
- 後世代への伝承
- 400 年記念祭の実現 (2014 年度)

※ 2 自己評価 (目標達成率) 【 B 】

今後の取り組み

郷原宿開設 400 年目の 2014 年に記念祭を行う。以後は他団体との協働活動を主とし、地区内の事業内容は絞って継続する。

※ 1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。
※ 2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある